



・・・暑い夏を迎えて・・・

長い梅雨の中、7月を迎えました。朝からの高温にもかかわらず子どもたちは玉汗をかきながら元気に活動しています。水泳の授業が待ち遠しい様子がわかります。今年度は民間施設と学校のプールの授業となっています。初めての屋内プールでの授業に、子どもたちはワクワクしているようです。入念に打ち合わせをして安全に水泳の授業ができるようにしたいと思います。

また、熱中症予防のため、帽子をかぶること、汗拭きタオルや十分な水分を持ってくること等くり返し話しています。お子様の健康状態に合わせた対応をお願いします。



・・・AED講習会・・・

6月の末には、日赤から講師先生をお招きして、全校児童と保護者とで心肺蘇生法とAEDの使い方について講習会を行いました。もし、目の前に苦しんでいる人がいたら・・・自分にできることは何かを考えることができました。大きな声で人を呼ぶ、AEDを取りに走る、心配蘇生法をする、その場から静かに離れる等、年齢に応じた対応ができることを学びました。これから熱中症や水の事故等の起こりやすい時期です。大人の私たちも毎年確認し、そんな場に遭遇したら自分のできるようにしたいと思います。雷雨の中ご参加いただきありがとうございました。



・・・どんどん成長・・・

これからの暑さに嫌気がさす私たちですが、植物たちはどんどん成長しています。1年生はアサガオ、2年生はミニトマト、3年生はホウセンカをそれぞれ自分の植木鉢で、高学年の理科では、ひょうたんやへちま、稲、豆類を、ひまわり学級では夏野菜を育てています。朝夕に子どもたちは自分の植木鉢や学年園に水をやっています。タブレットで写真を撮ってスケッチしたり成長の様子をまとめています。また、3年生ではオオクワガタの世話を、5年生ではメダカを飼育し、卵やメダカの赤ちゃんを観察しています。小さな命が成長する様子を学習と結びつけて一生懸命学び、お世話をしています。子どもたちのまっすぐで優しいまなざしを感じ、嬉しくなります。



夏休みも世話を続け、種を取ったり、おいしくいただいたり、成長を楽しんだりできるといいですね。

